

今年の4月から10月までの洪水対応の状況について

今年のダム上流域の降雨量は、4月と9月が少し多雨の傾向でしたが、それ以外の月は過去10年間の平均雨量とほぼ同量でした。

一方、ダムの洪水体制の頻度は、過去平均の1.2倍の回数となりましたが、被害をもたらす様な大きな洪水はありませんでした。大雨洪水注意報レベルの降雨の日数が多かった状況です。

警報所のサイレンを鳴らして行うゲート放流の回数は、5回(洪水)でした。また、殆ど夜間に雨が多く降り、何度か夜遅くにサイレンを鳴らす事になりました。周辺にお住みの皆様、ご理解ご協力有り難うございました。(ゲート放流は、ダムへの流入量が毎秒10m³以上となり同量を放流するとき開始する)

(今年の洪水体制)

注意体制(2名):31回(過去平均25回)

※佐賀北部地方に大雨洪水注意報発表された時などの体制。

警戒体制(全員体制):8回(過去平均6回)

※ゲートからの放流の準備・実施をする時の体制
警報所のサイレン吹鳴や警報車巡視、ゲート操作を行います。
今年は8回のうち5回が放流の実施に至りました。



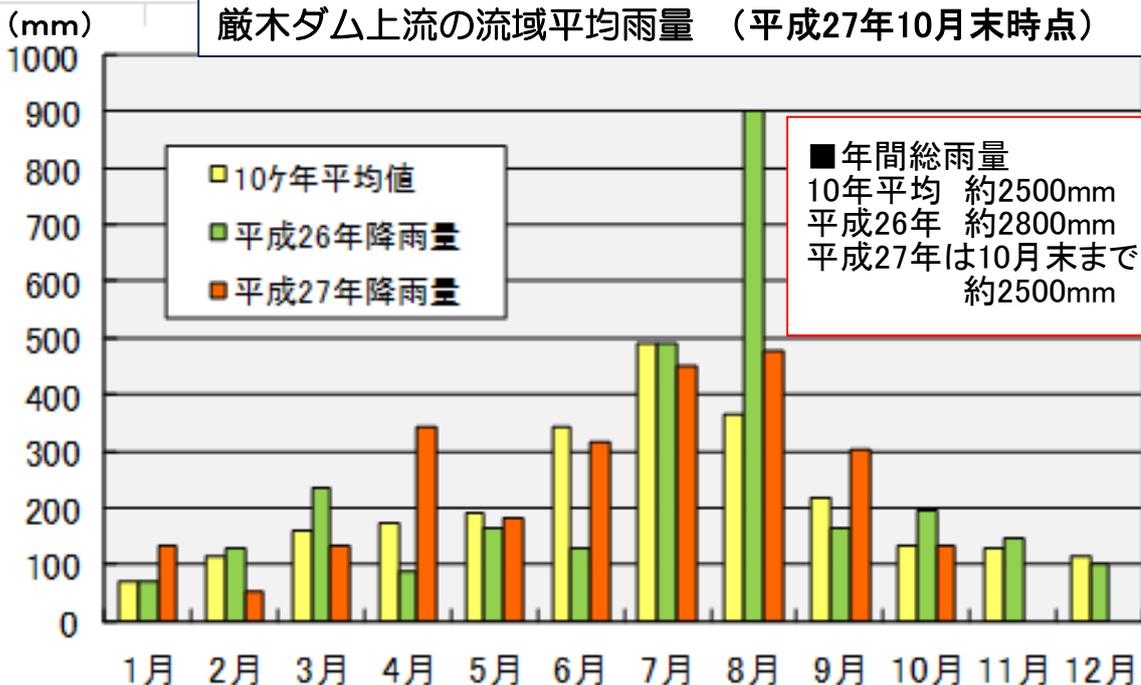
巖木ダム

国土交通省 武雄河川事務所 巖木ダム管理支所

発行所
武雄河川事務所
巖木ダム管理支所
唐津市巖木町広瀬446-4
(〒849-3111)
TEL(0955)63-2500
FAX(0955)63-2512
ホームページアドレス
<http://www.qsr.mlit.go.jp/kyuragi/>

12月1日
第 8 号

紙面の問い合わせ
上記発行所へ



ダム見学を随時受付中。お気軽にご連絡下さい！！



※ダム見学の申込みは

時間: 平日午前9時～午後5時

受付: まず、お電話(63-2500)下さい。

※巖木ダムのホームページにアクセスすると見学コースや申込書をダウンロードできます。
<http://www.qsr.mlit.go.jp/kyuragi/>

(ダム見学について)

案内: 平日の午前9時～午後5時の間 ※ご希望の時間で調整
所要時間: 30分～1時間30分 ※コースを選べます。

平成27年10月8日
巖木中学校1年生ダム見学

操作室見学とダム模型説明、ダム本体内部見学

ご家族など少人数での申し込みも受け付けます！

日頃、ダムでどんな仕事を行っているか、主なものを紹介します。

ダム貯水池周辺の維持修繕工事



洪水等により発生した、流木やゴミ等を船で収集し処理します。

ダム周辺の草刈りを行い、洪水や地震後の異常を見しやすくします。

ダム湖の水質調査



貯水池内、流入河川、下流河川の水質調査を行い経年変化等を確認します。

ダム湖内巡視



ボートに乗りダム湖面や湖岸に異常がないか巡視しています。

ダム堤体の観測（漏水量・揚圧力等の測定）



【漏水量とは】
ダム堤体の継ぎ目等からしみだす水の量

【揚圧力とは】
ダムの基礎岩盤にしみ込んだ水によりダム堤体を浮き上がらせようとする力

ダム堤体内の漏水量・揚圧力を観測しています

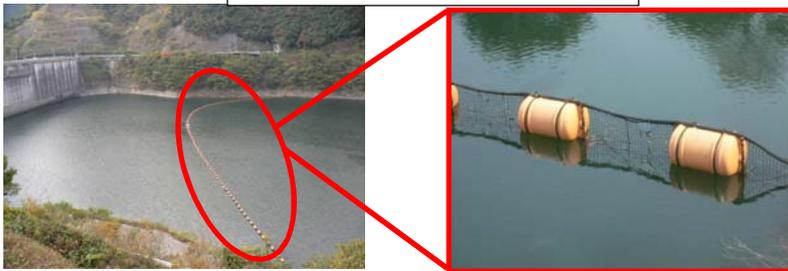
ゲート放流設備や電気通信設備の点検



突然の雨など、いつでも正常に動くように、放流設備、電気設備、警報所などの点検をしています。

平成27年度 主な施設等の修繕工事

網場（あば）の修繕



網場（あば）設備のネットとフロートが古くなり損傷が見られるため修繕を行います。

網場（あば）とは、洪水時に貯水池内に流れてきた流木などをせき止め、ゲート設備やダム本体を守るための設備です。

ゲートの開閉装置の修繕



最近の点検時に油のにじみ等確認されたため、放流ゲートの動力となる油圧シリンダ部の分解整備を行います。

流木の無償提供のお知らせ

今年の洪水等で、巖木ダムに流れ込んできた樹木や伐採した支障木を無償で提供します。

今からの寒い季節、薪ストーブ等の利用にいかがですか。

なお、提供の際には、注意事項がありますので、巖木ダム管理支所までご連絡（電話：63-2500）下さい。



直径：
30cm以下
長さ：
約1m

主な注意事項

- ① 転売等の営利目的では提供できません。
- ② 積込、運搬がご自身で可能な方に限り提供致します。
- ③ 提供後の樹木については、当方では責任を負いかねます。
- ④ 提供後の樹木の返却はできません。また、不法な投棄はおやめ下さい。